

令和3年度(2021年度)
厚生労働科学研究費補助金(エイズ対策政策研究事業)
分担研究報告書

HIV感染症及びその併存疾患の実態把握のための研究

国連合同エイズ計画(UNAIDS)で定義されている90-90-90の2nd90(Retained to Care)と治療が行われている(On treatment)のNDBにおける集計定義策定

研究分担者 今橋 真弓 名古屋医療センター臨床研究センター感染・免疫研究部
感染症研究室長
横幕 能行 名古屋医療センター感染症内科 エイズ総合診療部長
研究代表者 野田 龍也 奈良県立医科大学医学部 公衆衛生学講座 准教授

研究要旨

全国の保険診療の悉皆調査であるレセプト情報・特定健診等情報データベース(NDB)を用いて、HIV感染者の定期通院者数および治療者数を比較することで、NDBが全国の拠点病院に対して行ってきた調査(拠点病院調査)の一部項目の代替となれば現行の拠点病院調査を行う医療機関の負担を軽減できる。本研究では、国連合同エイズ計画(UNAIDS)で定義されている90-90-90の2nd90(Retained to Care)と治療が行われている(On treatment)の算出を行うべく、Retained to CareとOn TreatmentのNDBにおける集計定義を策定した。本研究で策定した集計定義をもとに、今後はNDBから抽出された人数と拠点病院調査と比較することで、NDBが拠点病院調査の一部項目の代替となりうるか検討する。

A. 研究目的

全国の保険診療の悉皆調査であるレセプト情報・特定健診等情報データベース(NDB)の定期通院者数および治療者数を比較することで、NDBが全国の拠点病院に対して行ってきた調査(拠点病院調査)の一部項目の代替となれば現行の拠点病院調査を行う医療機関の負担を軽減できる。UNAIDSで定義されている90-90-90の2nd(Retained to care:医療につながっているHIV陽性者)と治療が行われているHIV陽性者(On treatment)の算出を行うにあたってRetainedとOn Treatmentのより実臨床に即した集計定義を最初に行う必要がある。

B. 研究方法

定義

NDBからの抽出法

1) Retainedのアウトカム定義

対象レセプトにおいて、HIV定量検査(※1)または抗HIV剤(※2)の処方を実施された患者。ただ

し、抗HIV剤処方においてはコロナ治療目的レセプト(※3)を除く。

※1: 下記検査

160163650 HIV-1核酸定量

160225550 HIV-1特異抗体及びHIV-2特異抗体

※2: 表1に示す通りマスタを作成した。

※3: COVID-19治療目的レセプトを以下のように定義した。カレトラまたはビラセプトを対象薬剤として、2019年12月以前に抗HIV剤の処方歴がないにも関わらず、2020年1月～2021年3月で上記2薬剤のいずれかが単剤で処方された場合。

2) On Treatmentのアウトカム定義

対象レセプトにおいて、抗HIV剤(※2)の処方を実施された患者。ただし、コロナ治療目的のレセプト(※3)を除いた。

3) Retained / On Treatmentの患者数算出方法

RetainedやOn Treatmentの定義に含まれる検査や処方がある一定の間隔内で継続している場合は、検査や処方が行われなかった月についてもRetainedやOn Treatmentの状況が続いていたと見なすのが妥当である。本研究では、臨床での診療状況を勘案し、検査または処方の実施間隔が6ヶ月未満の場合はRetainedやOn Treatmentの状況が継続しており、6ヶ月以上空いている場合は最後に検査や処方を行った月で受診が中断したと定義した。また、検査や処方から6ヶ月未満の死亡についても、死亡月までRetainedやOn Treatmentの状況が継続したと定義した。

Retained / On Treatmentの患者数算出方法を表2に示す。

4) 医薬品マスタについて (表1)

各医薬品コードに対し、3レターコードが割り振られたものが「3レターコード(略名)」に記載されている。現在の治療の主流になっているsingle tablet regimen(STR)や合剤については「医薬品_separte」の列で成分別に分解して集計できるようにマスタを作成した。key drug、backboneのトレンドおよび薬剤のクラスを検証することができるようにそれぞれの医薬品コードに対し、「key/backbone」や各医薬品クラスのタグ付けを行った。またSTRの処方傾向をみるためにSTRかそうでないかのタグ付けも行った。

C. 研究結果

上記定義法におけるNDBからの抽出は現在行っているところである。

D. 考察

令和3年度はNDBからの抽出定義が行われたところであるが、抽出するにあたっての注意すべき点は以下の3点ある。

1つめはマスキングが多発する可能性がある。NDBのデータは0(人/件)が公表可能になったが1~9人/件は公表不可である。医療圏別に各人数を抽出すると、1~9(人/件)の医療圏が多発することが考えられるため、都道府県別またはブロック別の抽出が現実的に妥当と考えられる。

2つめに生活保護を受給している患者のデータは含まれていないことである。全額公費医療扶助による診療データが含まれるのは含まれるのは2020年度からである。名古屋医療センターの定期通院患者の生活保護率はおよそ3~5%であることを考慮すると大きな影響はないことが予想されるが、結果を解釈する際は注意が必要である。

3つめにレセプトにある位置情報は患者住所ではなく病院所在地である。よって都道府県別の患者数を抽出した際は大都市圏周囲の地域の患者数が少ない理由として、県境をまたいで大都市圏の病院を受診している可能性も考慮に入れる必要がある。

E. 結論

より臨床に即した集計定義を確立した。本年度確立した集計定義をもとに、来年度はNDBから抽出し、拠点病院調査から算出された実測値と比較し、NDBが拠点病院調査の代替となりうるか検討する。

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

1. 論文発表

なし

2. 学会発表

なし

H. 知的財産権の出願・登録状況

(予定を含む。)

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし

資料一覧

【資料 1】 表 1 : 医薬品マスタ

【資料 2】 表 2 : Retained / On Treatment の患者数算出方法の模式図

表1：医薬品マスタ

code	医薬品・ 3レターコード(略名) 略名含む	医薬品_separate	key or backbone	クラス	STR
620005140	AZT(ZDV)	AZT(ZDV)	backbone	NRTI	non-STR
610443081	ddL	ddL	backbone	NRTI	non-STR
610443082	ddL	ddL	backbone	NRTI	non-STR
620000425	3TC	3TC_150	backbone	NRTI	non-STR
620000426	3TC	3TC_300	backbone	NRTI	non-STR
620004975	IDV	IDV	key	PI	non-STR
610412192	d4T	d4T	backbone	NRTI	non-STR
610412193	d4T	d4T	backbone	NRTI	non-STR
620003516	SQV	SQV	key	PI	non-STR
620004347	SQV	SQV	key	PI	non-STR
621143601	RTV	RTV	key	PI	non-STR
622054801	RTV	RTV	key	PI	non-STR
621143701	NFV	NFV	key	PI	non-STR
610421341	NVP	NVP	key	NNRTI	non-STR
620004998	ABC	ABC_300	backbone	NRTI	non-STR
620006943	EFV	EFV	key	NNRTI	non-STR
621932401	EFV	EFV	key	NNRTI	non-STR
620000454	ATV	ATV	key	PI	non-STR
620000455	ATV	ATV	key	PI	non-STR
620001903	TDF	TDF	backbone	NRTI	non-STR
620002465	FPV	FPV	key	PI	non-STR
620002488	FTC	FTC	backbone	NRTI	non-STR
620005884	DRV_300	DRV_300	key	PI	non-STR
621930301	DRVn_400	DRV_400	key	PI	non-STR
622276701	DRVN_800	DRV_800	key	PI	non-STR
622403501	DRV_600	DRV_600	key	PI	non-STR
620007815	RAL_400	RAL_400	key	INSTI	non-STR
622626001	RAL_600	RAL_600	key	INSTI	non-STR
620009086	ETR	ETR	key	NNRTI	non-STR
620009087	MVC	MVC	key	CCR5	non-STR
622149101	RPV	RPV	key	NNRTI	non-STR
622336201	DTG	DTG	key	INSTI	non-STR
622702801	DOR	DOR	key	NNRTI	non-STR
621144201	COM	AZT(ZDV)	backbone	NRTI	non-STR
621144201	COM	3TC_150	backbone	NRTI	non-STR
621384201	LPV/r	LPV/r	key	PI	non-STR
621765701	LPV/r	LPV/r	key	PI	non-STR
621657001	EZC	ABC_600	backbone	NRTI	non-STR
621657001	EZC	3TC_300	backbone	NRTI	non-STR
622699101	LBM	ABC_600	backbone	NRTI	non-STR
622699101	LBM	3TC_300	backbone	NRTI	non-STR
621662301	TVD	TDF	backbone	NRTI	non-STR
621662301	TVD	FTC	backbone	NRTI	non-STR

622235801	STB	EVG	key	INSTI	STR
622235801	STB	COBI	key	booster	STR
622235801	STB	FTC	backbone	NRTI	STR
622235801	STB	TDF	backbone	NRTI	STR
622388001	CMP	FTC	backbone	NRTI	STR
622388001	CMP	RPV	key	NNRTI	STR
622388001	CMP	TDF	backbone	NRTI	STR
622408801	TRI	DTG	key	INSTI	STR
622408801	TRI	ABC_600	backbone	NRTI	STR
622408801	TRI	3TC_300	backbone	NRTI	STR
622507701	GEN	EVG	key	INSTI	STR
622507701	GEN	COBI	key	booster	STR
622507701	GEN	FTC	backbone	NRTI	STR
622507701	GEN	TDF	backbone	NRTI	STR
622532301	PCX	DRV_800	key	PI	non-STR
622532301	PCX	COBI	key	booster	non-STR
622522501	DVY-HT	TAF	backbone	NRTI	non-STR
622522501	DVY-HT	FTC	backbone	NRTI	non-STR
622522501	DVY-LT	TAF	backbone	NRTI	non-STR
622522501	DVY-HT	FTC	backbone	NRTI	non-STR
622647301	ODF	RPV	key	NNRTI	STR
622647301	ODF	TAF	backbone	NRTI	STR
622647301	ODF	FTC	backbone	NRTI	STR
622660701	JUL	DTG	key	INSTI	STR
622660701	JUL	RPV	key	NNRTI	STR
622660501	BVY	BIC	key	INSTI	STR
622660501	BVY	TAF	backbone	NRTI	STR
622660501	BVY	FTC	backbone	NRTI	STR
622683501	SMT	DRV_800	key	PI	STR
622683501	SMT	COBI	key	booster	STR
622683501	SMT	FTC	backbone	NRTI	STR
622683501	SMT	TAF	backbone	NRTI	STR
622702901	DVT	DTG	key	INSTI	STR
622702901	DVT	3TC_300	backbone	NRTI	STR

表2: Retained / On Treatment の患者数算出方法の模式図

▲ 検査 ○ 処方 ⇄ 人年法のバー ■ レセプトが存在する月

	2016												2017												2018															
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12				
Aさん				▲						▲							▲								▲												▲			
Bさん				▲			▲						死亡																											
Cさん				▲				▲					死亡																											
Dさん				▲			▲			▲							▲								▲							▲					死亡			
集計期間1																																								
割り算の分子	↓A	↓B	↓C	↓D																																				
割り算の分母																																								
集計期間2																																								
割り算の分子	↓A	↓B	↓C	↓D																																				
割り算の分母																																								
集計期間3																																								
割り算の分子	↓A	↓B	↓C	↓D																																				
割り算の分母																																								
集計期間4																																								
割り算の分子	↓A	↓B	↓C	↓D																																				
割り算の分母																																								